給与支払報告書(総括表・個人別明細書)の記入について

給与支払報告書(総括表) (1) 追加•訂正 定番号 唐津市長 様 日提出 給与の支払期間 日から 月まで 与 支 払 者 *0* 法人番号又は個人番号 リガ 事業 種目 (3)給与支払者の 名称又は氏名 (5)給 者 人 所得税の源泉徴収 をしている 事業所 (6) 特別徴収 又は事業所の名称 対 象 者 フ リ ガ 普诵徵収 郵便番号 (7)対 象 者 **(4)** (退職者) 普通徴収 同上の所在地 対 象 者 (8) 市 退職者 提 を 除 く) 出 (9)給与支払者が 報告人員の 法人である場合 の代表者の氏名 税 務 署 名 課 税務署 連絡者の氏名 所属課、係名 及び電話番号 給与の支払方法 及びその期日 (雷話 氏名 (10) 必要 · 不要 納入書の 関与税理士氏名 送 (電話

※特別徴収(給与天引き)対象者の方が、給与支払報告書提出後に退職、休職等の異動により、特別徴収に該当しなくなった場合は、「給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出書」を必ず提出してください。

≪総括表記入要領≫ 次に示す以外の箇所にも記入をお願いします。

- (1)の欄… 追加・訂正のため2回目以降提出の場合に、いずれかを○で囲んでください。
- (2) の欄… 給与支払者が法人であれば<u>法人番号(13桁)</u>、個人事業主であれば<u>個人番号</u> (12桁)を右詰めで記入してください。

※人格のない社団等で法人番号がない法人の場合は、斜線を引いてください。

- (3)の欄… 「法人の名称」又は「屋号及び個人事業主の氏名」を記入してください。
 - ※ フリガナを必ず記入してください。
 - ※ 屋号がない場合は、個人事業主の氏名のみ記入してください。
- (4)の欄… 事業所等の所在地を記入してください。
 - ※関係書類の送付先が事業所等の所在地と異なる場合、「特別徴収義務者の名称等変更届出書」(唐津市HPよりダウンロード可)を提出してください。
 - ※屋号がある個人事業主の場合は、<u>事業所等の所在地</u>を記入し、屋号がない個 人事業主の場合は、個人事業主の住民登録地を記入してください。
- (5) の欄… 給与の支払いのあった年の翌年1月1日現在の全給与受給者数(唐津市外の 人も含む。)を記入してください。
- (6)の欄… 住民税を特別徴収(給与天引き)する人数を記入してください。
- (7) の欄… 住民税を普通徴収(個人納付)で納める人で、乙欄適用者又は退職者に該当 する人数を記入してください。
- (8) の欄… 住民税を普通徴収(個人納付)で納める人で、乙欄適用者又は退職者以外の 人数を記入してください。
- (9) の欄 \cdots (6) + (7) + (8) の合計を記入してください。

個人別明細書の枚数と(9)人員の合計は一致します。(同一人物で個人別明細書が複数ある場合は、人員数も複数となります。)

(10)の欄… 特別徴収を行う事業所等で、希望する項目を○で囲んでください。※「不要」に印を付けられた場合、特別徴収納入書の送付はいたしません。

*	_		-			Y		1 1	-	-	×	《種		別	*	整 :	理番	<i>1</i> 2.		*			
H											-	(母:給号	と変せ)	_	_								
		※.区分	l					-	_					(受称省番号) (個人番号)									
支	払													(役職名									
を受	H	住				Œ	`								(フリガナ	1			_				
る:	者	ins U										氏.											
		所											名										
_	-	dr	nu -			-4-7	_	rhad:	_	給力	元得	控脉後	r o z sar	物	27 AB 4	M 70 a	n dre en	A = 1 =	loc I	No. of	(1)		
-	1.	重	别	(Ā)	支	払.	金	額	(B)	(調	整	控	新 後	<u>()</u>		上际 (の額の合計		祖 円 :		徴収		
				ľ					-										13	r 1		円	
•	•		••••		•••		•••		1-11	· P/\ -	1.1. e	6 -f-}- :	並	# O	ж.	•	10454	2:49.	•	Trob sales also	m 497	10 Tem 44 Au	
(源泉) の有無		控除対象配	偶者				(特別)		1至	(配偶		者	扶養親族の数 者を除く。)		2		16歳未満 扶養親族		障害者 (本人を		の数 余く。)	非居住者である	
•	_		老人				額	特页				老人			その	その他		の数・		特別	その作	Anda is de	
1Ĉ) 7	Ĭ	(従有 E)		F) .			. р	(G)	(徒.	人由		内(证)	人	從人	Φ X	徒人		人⑥		MIQ.	人包	人人人	
•	*	1会保険料	禁の	全額	•••		t 合.4	以	7 27%	(全 変質	•••	•	-111-	保険 (12.1	(会型)の	2012年2	1 89	(1):	21	11.7 64	c Acts con them	V 0 75	
(S)(9)	- 1-	1 A 1/1/X/1	1-0-07	SIE. TIPE	192	18	드러 14	NISCA-1	Julia	177 103	PI	H ®	7(5	THE PARTY	険料の控制		THE PER L		上七旧八五		金等特別控除の額		
																				3			
(摘引	포)	•••••	••••			•		••••	•••	•	•	-	•	•		•••	••••	_					
	,											(5)								3.		
												Q											
生命保険料		新生命)			日生命	0		円	介護		£ (E)				新個人年金		æ þ		旧個人年金	2 ⊙	Ħ	
の金割 内部	(O)	保険料 の金額			1 1	保険料の金額					R険料 分金額				保険の金					保険料 の金額			
_	H	住宅電人。			展	住開始	年月	-	_	# -		ti 1tt	任宅情人金等		- 3.5 5.7			E宅借入金等				Pi	
住宅借	全	等特別控制 適用数	ji:	日(1回目)							特別控1		別控制 (1回	於区分 目)			年末残高 (1回目)						
序特別:)顔の	部	住宅借入金		円 居住開始年月				年	月日		日住:	住宅借入金等 3		3)		住宅借入金等				, 円			
		等特別控制 可能額	K		В	日(2回目)					43		別控除区分 2回目)		_			年末残高 (2回目)					
G硬泉·特	别)	マッカナア		•		· ***	π.	ĸ	•••				<u>3</u>		円 国民4	金保	険		ĮΥ	旧長期推	(書)	[13]	
整除刘 配偶。	象	氏名				15		分	3		偶者の 計所得				料等	料等の金額			円	保険料の	_		
		個人番号									11 11 72 1				基礎控	基礎控除の		4		所得金物 調整控除		tr)	
		(フリガナ)					区	ſ		(フリガ・		デナ)				1		X	5	5人目以降の控除対象 扶 素親族の個人番号			
控	1	氏名						分	_		1 氏名							分	ľ	17 15 24 25 V / [Fig / V m · 5]			
		個人番号	1人番号							4		個人:	人番号										
控	2	(フリガナ)			<u>م</u>		区		6		(フリ)	アリガナ〉					区 分						
除		氏名		U	3)		分		歳未	2	氏												
除対象		個人番号						満	個人番-		番号	(4		.))								
扶養		(フリガナ)					Z		の扶		299	(\pm))				×						
親		氏名	氏名							養	3	氏名						42		 σ	扶養親族	ニハPFの16歳未満 養親族の個人番号	
族		個人番号	個人番号							親族		個人	間人番号.										
		(フリガナ)							•	DT.		(フリガナ)							区				
族	4	氏名					分	_		4	氏名					Z.		25					
		個人番号										個人	番号	5									
③未 成 年	ŋ	死災亡。	<u>ک</u>			@. <mark>\$</mark> E	デひ €	動	4		由 .	全 胡		月 100				巫 蚣	含者 生 年		ны		
	压	1 退 1	100	少特	ひその	0	b	労 学 生	<u>_</u>				· 退 職				マ 和				лп		
者	7	職	イ	别	他	姍	親	生/	就耳	敞 退	職	年	V	月.	8		元	号		① 年	月	8	
	Zev.	1						V				2											
支	1世	人番号又(人 番)	로 카						_	-			_			_			-				
払払		所(居所																					
者	_	は所在地	_																				
	氏	名又は名和	年													(電話)							

≪個人別明細書記入要領≫次に示す以外の箇所にも記入をお願いします。

①の欄… <u>住所、個人番号、氏名及び生年月日は正確に記入してください。</u>住所は給与の支払いがあった年の翌年1月1日時点で、実際に居住している住所を番地・アパート名等まで正確に記入してください。氏名欄の**フリガナ**は必ず記入してください。

※①の住所と住民登録地が異なる場合は、本人に確認の上、⑤「摘要」欄に住民登録地 を記入してください。

②の欄… 年末調整をしている場合は控除対象配偶者や扶養親族の人数を記入し、年末調整をして いない場合は源泉控除対象配偶者や扶養親族の人数を記入してください。

> また、障がい者については⑤「摘要」欄に「唐津 太郎」(特障)のように、氏名と 障害の程度を記入してください。

- ③の欄… 給与受給者から提出される『給与所得者の(特定増改築等)住宅借入金等特別控除申告 書』から(控除適用数、控除可能額、居住開始年月日、控除区分、年末残高)等を正確 に転記してください。
 - 注 1 **住宅借入金等特別控除の額は、算出所得税額が限度**となりますので、控除額≠可能額(控除額<可能額)となる場合があります。
 - 注2 控除適用数は適用している年数ではありません。
 - 注 3 通常の増改築に該当しているものを、誤って控除区分に「増」と記入すると、住 民税での控除対象外となります。
- ④の欄… **16歳未満の扶養親族がいる場合、**それぞれの**氏名、フリガナ、個人番号**を記入してください(住民税・保育料等に影響が出る場合があります)。
- ⑤の欄… 「摘要」欄には中途就職の人で、前職分を合算して年末調整されている場合は、合算した給与の支払者名・住所、前職の退職日、給与支払額、社会保険料、源泉徴収税額を記入してください。また、租税条約及び海外勤務等で住民税が非課税の人については、その旨記入してください。
- ⑥の欄… 控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者(年末調整をしていない場合は源泉控除対象配偶者)及びその他の扶養親族の氏名、個人番号を記入してください。
- ⑦の欄… 中途退職者については、退職年月日を必ず記入してください。